平成３１年４月７日執行

三重県議会議員選挙公報

桑名市・桑名郡選挙区

（第　1　頁）
三重県選挙管理委員会

小島ともこ

だれもが輝く三重県に

県議会での２期目の役職

- 教育警察常任委員会　委員長
- 健康福祉病院常任委員会　委員長
- 防災県土整備企業常任委員会　委員長
- 子どもの貧困対策調査特別委員会　委員
- 三重県監査委員
- 議会改革推進会議監事
- 四日市港管理組合議会　議員
- 議会改革推進会議　監事
- 新政みえ政策局　委員長

２期８年の経験を活かして…

とどけます　みなさんの声を県政に！

つくります　実現可能な具体の政策を！

うごきます　課題を解決するために！

ホームページ　http://kojima-tomoko.com

プロフィール

- 南山大学卒業
- 桑名市立成徳中学校勤務
- 桑名市立陽和中学校勤務
- 桑名市立光風中学校勤務
- 三重県教職員組合桑名支部支部長
- 連合三重桑員地区地域協議会監事
- 桑名市立正和中学校勤務（教頭）
- 三重県議会議員（現在２期目）

県政に新しい活力を！

自民党 公認

山本さちこ　51才

桑名市、桑名郡が前進するために、今、必要なのは果敢に挑戦する精神、自由な発想、現場の声を尊重する謙虚な姿勢です。
未来をみすえて私は、皆さまと一緒に新しい挑戦をいたします。

人が集まる町に、地域に、三重県に！

❶ 災害に強い地域に
- 防災避難訓練の充実、ガイドライン作成などの防災対策を進めます。
- 伊勢大橋の早期架け替えを実現し、命を守る道の整備をします。
- 町屋川や多度川など河川整備や排水施設の整備を進めます。

❷ 未来へのチャレンジができる地域に
- 中小企業を支援し、地域力アップを目指します。
- 町全体の景観を大事にし、おもてなしの心を広め観光振興を進めます。
- 空き家や休耕地の有効活用・法整備に取り組みます。

❸ みんなの笑顔があふれる地域に
- 医療福祉や教育の現場環境改善、子どもをめぐる環境整備を進めます。
- 文化を守り、世界の中の三重県を意識できる子どもたちを育てます。
- 女性の社会参加、職場復帰を支援します。

❹ 三重県議会の定数削減、今度こそ実現！

プロフィール

神戸大学法学部卒。住友銀行勤務後、観光旅行業に約20年間従事。「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録にも関わる。津田学園評議員。祖父は元衆議院議員山本幸雄。

フェイスブック　山本さちこ 桑名　検索

脱しがらみ・世代交代2ndステージ

成長し続ける地域づくり…

『若さと豊富な政治経験を生かし、地域経済の活性化に引き続き務めてまいります』

産業育成

伊勢志摩サミットの誘致・成功
伊勢志摩サミットの誘致によって「三重県」の知名度は世界的かつ全国的に大きく高まりました。その高まった知名度をしっかりと産業発展に生かす取り組みを今後も進めていきます。

ジュニアサミットの桑名への誘致成功
伊勢志摩サミットの2大関連事業の1つであるジュニアサミットの主会場を桑名市に誘致をすることに成功しました。

国際会議の誘致成功
ジュニアサミット後初となる国際会議の誘致に成功しました。この会議による経済波及効果は約1億円です。

快適な地域づくり

桑名市総合医療センター新病棟の開院
昨年4月に桑名市総合医療センター新病棟が開院をしました。

子ども医療費窓口無料化
県制度で子ども医療費窓口無料化を実施

交通

着実に進むインフラ整備
伊勢大橋架け替え事業着手
新名神高速道路、三重県区間完成
その他、災害復旧、渋滞緩和の交差点改良等

未来を創る！
世代交代2ndステージ

倉本たかひろ　43歳

くらもと

プロフィール

学歴
・大山田北小学校　卒業
・陵成中学校　入学
・光陵中学校　卒業
（学校の分離により2年次より光陵中学校に通学）
・学法津田学園高等学校　卒業
・東京経済大学経済学部　卒業

職歴
・現在三重県議会議員
・桑名市議会議員(元)
・津田学園評議員 (元)
・大山田地区社会福祉協議会相談役
・NPO法人なのはな音楽療法研究会理事
・東海若手市議会議員の会事務局次長(元)

政治を志したきっかけ

学生時代にいわゆる55年体制が崩壊していく様に接し、政治の重要性、果たすべき役割を再認識し、自らが行動することにより社会が変わるんだということを痛感したことから政治家を志しました。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。）

平成３１年４月７日執行

三重県議会議員選挙公報

桑名市・桑名郡選挙区

（第　2　頁）
三重県選挙管理委員会

三谷（みたに）てつお

三重県議会議員候補

有言実行!!

- 災害に強い街づくり　被害に負けない減災対策
- 働く仲間の生活を守り　元気をつくる　景気・雇用対策
- 地域・行政・みんなで支える　安心の医療・介護・福祉対策
- 世代を超えて　子育てにやさしい　生活・職場環境づくり

Challenge 元気な三重、安心の桑名をめざして
2019→2023

プロフィール
- 明治大学政経学部政治学科卒
- 衆議院議員山本幸雄秘書
- 第一次中曽根内閣自治大臣秘書官
- 衆議院議員岡田克也事務所所長
- 平成7年三重県議会議員に当選（連続6期、現在に至る）
- 農水、生活振興、議運など各常任委員長を歴任
- 第99代三重県議会副議長、第102代三重県議会議長に就任
- 内閣府地域主権戦略会議議員となる
- 現在、県議会最大会派「新政みえ」代表

自由民主党公認

山本（やまもと）まさる

誰にも勝る　初当選から変わらない想いを胸に、「愛郷無限」の精神で、三重の課題解決のために全力で取り組みます!!

私が三重県議会議員に初当選した際に掲げた政策は、皆様にいただいた任期を重ねられた事で、ぶれる事なく時代を先取りして着実に進めております。しかし、まだまだ県民の皆様の期待に応えられていない課題があります。それらの課題に真摯に向き合い、解決に向けて「実行」していかねばなりません。

先の読めない時代ゆえに、初心を忘れる事なく、誰よりも郷土を愛する「愛郷無限」をモットーに政策を成し遂げる所存です。

これからの三重県が抱える課題定義

①危険はすぐそこに『防災・減災問題』

本年は、「伊勢湾台風」から六十年目にあたります。私どもが住む桑名・木曽岬地域でも八百数十名余の尊い犠牲者が発生しました。

三重県としても、災害が発生した場合に最小限の被害に留める事や適切な対応ができるよう準備を整える事が重要な課題であります。

②新しい時代にむけた『県土づくり』

本年は元号が変わる記念すべき年です。三重県としても伊勢志摩サミットや高校総体等、全国的にも注目度の高い行事を成功させたという実績、今日迄に培った様々な経験を生かしながら新しい元号に相応しく、未来に向けた県土づくりをしていかなければなりません。

③避けては通れない『人口減少問題』

三重県の人口は十年前に百八十七万人、現在の人口は百七十九万人。十年間に八万人減少し、今後は一年間に一万人余り減少する傾向であります。

人口減少問題については県をあげて、早急にかつ真剣に取り組まなければならない課題であります。

④北勢地区課題の解決に全力投球。
- 伊勢大橋・桑部橋など幹線道路網の整備促進
- 長島・城南海岸堤防の耐震化、木曽岬干拓地の早期の高度利用
- 員弁川・町屋川の堆積土砂問題への早期対策
- 上野地区をはじめとする急傾斜地の整備促進
- 多度地域を中心とする獣害問題への対応

重要課題『県議会議員定数問題』

私は、終始**「四十五人で実施すべき。」**との立場で今日まで頑張ってきました。結果的には議会採決で一度も選挙をする事なく「五十一人」に戻ってしまいました。

この結果、削減できたはずの人件費も**四年間で約五億円が再度必要**になります。この現状は決して許される問題ではありません。改めて、**「定数四十五人」**を実現すべく、**「山本まさる」**は頑張っていく所存です。

三重県知事・三重県議会議員選挙

投　票　日　４月７日（日）

投票時間　午前７時から午後８時まで

※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】４月６日（土）まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの 未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。
ホームページアドレス　http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。）